

DISTRICT 2640



2013-2014 VOLUME 8

# Engage Rotary Change Lives

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

ガバナー月信

2月号

# GOVERNOR'S

## MONTHLY LETTER 国際ロータリー 第2640地区月信

- RI 会長メッセージ
- ガバナーメッセージ
- 半期を終えて ガバナー補佐
- 財団認証者・米山功労者
- 文庫通信より
- 新会員報告
- 健康管理委員会より
- 次年度のテーマ
- 串本義援金報告
- 出席報告

2013-2014年度ガバナー

久保 治雄

〒596-0825

大阪府岸和田市土生町2丁目27番1号

TEL:072-437-2640 FAX:072-437-2650

<http://www.rid2640g.org/kubo/>





# ポール・ハリスの夢を映す国際大会

## RI President Message ポール・ハリスの夢を映す国際大会

2013～2014年度 国際ロータリー会長  
ロン D. バートン

親愛なるロータリアンの皆さん、ポール・ハリスと3人の友人が最初のロータリークラブを創立したのは、109年前の今月です。彼の目標は、見知らぬ人ばかりの街で、同じ価値観を分かち合う人と親睦のオアシスをつくるというシンプルなものでした。

### 生き続けるポール・ハリスのビジョン

時を経て、ロータリーの哲学は発展し、成熟し、ロータリアンの理想は、奉仕、職業倫理、国際理解と広がりました。ロータリーが成長し、広まった時、ポール・ハリスは、紛争が完全になくなった世界を思い描きました。個人的なつながりと違いを受け入れる包容力で、戦争は過去のものになるだろうと考えました。もし、人々が友情と寛容の精神で一つになることができさえすれば、いかに共通点が多いか、すぐに理解するだろうと、彼は感じたのです。幸いなことにポール・ハリスは、存命中にロータリーの考え方が確固たるものとなり、世界中の国々でロータリーが創立されるのを見ることができました。毎週、3万4,000の地域社会において、それぞれのロータリークラブの例会の中で、彼のビジョンは生き続けています。しかし、国際ロータリー（RI）の年次大会ほどポール・ハリスのビジョンを鮮明に映し出しているところは、世界のどこにもないでしょう。

### 多様性が織り成す華やかなタペストリー

数日の短い期間ですが、国際大会では、ポール・ハリスが想像した世界——平和を築き、他者に奉仕し、そしてただ、お互いに仲間と楽しむために、世界のあらゆるところから人々が集う世界——を目にすることができます。異なる背景、政治、文化、宗教が一枚の華やかなタペストリーへと織り合わされていきます。それは忘れられない経験であり、ジェタと私が毎年楽しみにしていることの一つです。大会は毎回異なりますが、どれも大切な思い出です。

RI年次大会で、私は議長を務める榮譽に浴します。シドニーは活気ある中核都市で、西と東の玄関口でもあり、ロータリーの国際大会の開催地として、まさにふさわしい場所です。たちまちわくわくし、リラックスできるこの街は、多様性に富み、豊かな文化と歴史があり、そして、私が訪れるのを楽しみにしている街の一つです。私は、この街がいつも故郷にいるような気分にさせてくれることを知っています。また、いつも新しい発見があります。

2014年、ロータリーの会員はシドニーに集まって、シドニーから「グダイ(G'day = Good Day)」と言いましょ。世界に手を差し伸べるために、そして、お互いに手を取り合うために、私たちは友人として、そしてロータリアンとして、誰もが歓迎される環境の中で集います。私たちの成功を祝い、将来に目を向け、「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」の新しい方法を見つけるため、皆さんの参加をお待ちしています。



2013～2014年度  
国際ロータリー会長

ロン D. バートン

今年、6月1～4日にシドニーで開催される第105回



## Governor's Monthly Letter クラブ会長・幹事様

国際ロータリー第 2640 地区ガバナー  
久保治雄

今日は、世界理解月間です。1905年2月23日は、ポールハリス・シルベスタシール・ガスターバスローヤー・ハイラムショーレの4人の若者が集まって最初の会合が持たれたと記録されています。そこでロータリーが設立された時代背景と必然性について、源流の会を主宰されている田中毅PDGの著書を紹介いたします。

資本主義とは産業革命後の社会における資本家と労働者による経済体制のことで、資本家対労働者の対立の構図だと考えられています。19世紀から20世紀初頭は醜い資本家の欲望が労働者を搾取した時代でもありました。

本家が原材料費から労働者に支払った賃金を差し引いたものを余剰価値生産(利潤)だと考えれば、いかに安い賃金で労働者を雇うかが利潤を増やして資本の自己増殖を図る鍵となり、そこに労働者の貧困、失業などの問題や、無秩序な自由競争による経済恐慌などの大きな社会矛盾を孕んでいました。

ロータリーが創立された当時は、いかにして利潤を独占しようかと、資本家が弱肉強食の競争に明け暮れていた時代であり、特に西部に進出するための交通の要衝として栄えたシカゴは、成功を夢見た人たちが集まった無法と腐敗の街であり、事業主は無秩序な自由競争に狂奔し、同業者はすべてライバルであり、法さえ犯さなければ金を儲けた者が成功者としてもてはやされました。労働者を搾取したり顧客をごまかした取引で大金を得たことに対する後ろめたい気持ちも、僅かばかりのチャリティーをすることで周囲の人も納得しました。騙すよりも騙される方が悪いという風潮がまかり通っていました。

すさまじい自由競争の中で生きているビジネス

マンにとっては、毎日過酷な日が続き、孤独感と疎外感に加えて、いつこの過酷な自由競争の敗者になるかもしれないという恐怖感が常に付きまわっていました。そんな街の中では親友ができる道理はありません。もしもこの街の中で心から何でも相談できる、また語り合える友人が居たらどんなに素晴らしいことだろう。そういう発想からロータリーは生まれたわけです。

親睦を目的としてロータリーは出発しましたが、せっかく一人一業種でたくさんの仲間が集まったのだから、お互いの商売を利用して金儲けにそれを利用したらどうかという、さもしい発想が浮かんできました。すなわち物質的相互扶助という考え方が起こってきたのです。



つい先日、歴史的文献を収録している英文のアーカイブス・サイトから1906年1月に制定された最初のシカゴ・ロータリークラブの定款・細則を発見しました。



# ガバナーメッセージ (2)

定款第 2 条の目的には

1. 会員の事業上の利益の促進
2. 通常、社交クラブに付随する良き親睦とその他の特に必要と思われる事項の推進と明記されており、当初のシカゴ・クラブには奉仕の概念はなく、事業の繁栄と親睦を目的にして創立されたことが分かります。

会員同士の互惠取引が積極的に行われ、印刷業者のラグルスは、彼の保険を保険代理店のトユニソンと契約し、その代わりに、トユニソンはラグルスから文房具や用紙類を買います。二人はシールに石炭を注文し、彼は勿論保険と印刷を彼らに頼み、ハリスはいつもシールから石炭を買ったし、ごく当たり前のこととして、三人全員からの法的な問題を喜んで引き受けました。四人とも汚れたシャツはアーサー・アーヴィンの洗濯屋に届け、アーヴィンは感謝しながら彼らと取引をしました。また、みんなは洋服屋のショーレーとも取引をし、その関係は果てしなく続いていきました。このようにして、彼らは堅固で自己中心的な相互扶助のグループを作っていました。自らが掻けない自分の背中を、お互いが車座になって掻き合おうというエゴイズムで、ロータリーは出発したのです。

この定款によれば、統計係という役職が設けられて、会員相互の商取引や斡旋の結果を郵送して例会で報告したという記録が残っています。

IT IS VERY IMPORTANT that you return this postal at once as we have to guarantee a certain number at each dinner; also to ascertain the amount of business transacted between members. Kindly keep a record showing the names of members you have transacted business with so record can be verified.

---

(Yes \_\_\_\_\_  
No \_\_\_\_\_)

Shall you attend the next ROTARY meeting ( No. of guests—

(No \_\_\_\_\_)

MEMBERS' REPORT

Since last meeting I have	(Received Business _____	Items from _____	No. of Members _____
	(Influenced " _____	Items from _____	No. of Members _____
	(Given " _____	Items from _____	No. of Members _____

Date \_\_\_\_\_ Signed \_\_\_\_\_

**重要事項**……毎回の食事の数を確定し、会員相互で取引されたビジネスの量を確認する必要がある。この郵便物を直ちに返送すること。あなたが取引したビジネスを立証する記録をつけて、その会員の名前をしめした記録を大切に保管しておくこと。

(はい)

**次回の例会に参加しますか** (同伴者数)

(いいえ)

### 前回の例会以降、

私は～人の会員から～件の取引を受け取った。  
 私は～人の会員について～件の取引に影響を与えた。  
 私は～人の会員に～件の取引を与えた。  
 日付 署名

## ロータリー創立の動機



無秩序な自由競争  
事業家につきまとう孤独感と疎外感  
いつ敗者になるかという恐怖感  
そんな街の中で心から信頼し、語り合える友人が居たらどんなに素晴らしいことだろう

ロータリー創立の大きな目的が会員同士の物質的相互扶助であったため、会員各自の事業の内容が部外者に漏れないように、機密保持を徹底し、定款第10条には機密保持という項目を設けて、「例会におけるすべての方針、規則、細則、および商取引は、厳密に機密を保持するものとする。」と定めています。

なお、4回続けて例会を欠席すれば退会になると定めた一方で、例会は月に2回とし、さらに7月、8月は休会というゆるやかな規約になっています。

1908年12月1日の日付が入った、会員相互取引報告書が残っていますが、左側の欄に商品を提供した会員の氏名が、右側の欄に商品を受取った会員の氏名が書かれています。

この排他的かつ物質的相互扶助を重視するクラブ運営に関しては、世間から大きな批判を浴びるとともに、ロータリアン内部からもこれを是正しようという動きが起こってきました。これが1906年4月に起こったドナルド・カーター事件です。

フレデリック・トゥイードが、特許弁理士であるドナルド・カーターにシカゴ・クラブへの入会を勧めました。親睦と事業上の利益の向上を謳っ

た定款を見せて入会を促したところ、クラブは対社会的奉仕活動をすべきだという理由で入会を断ります。その考え方に共感したトゥイードは、入会して内部から改革を実現するように説得して、カーターはこれに同意してシカゴ・クラブに入会します。

そしてこの年の12月に定款を改正して、第2条目的の第三節に「シカゴ市の最大の利益を促進し、忠誠心を市民の間に広げること。」という条文が加わりました。

ドナルド・カーターとフレデリック・トゥイードが共同でシカゴ・クラブに提出した声明文には、「全く利己的な組織は生き残ることができません。ロータリークラブとして生き残りかつ発展することを望むのならば、私たちの存在を正当化する何かをしなければなりません。私たちは何らかの市民に対する奉仕をしなければなりません。この改正は市民に対する奉仕が可能なシカゴの組織になるように、シカゴ・ロータリークラブの目的を拡大するためです。忠誠心を市民に広げて、シカゴ市の利益のために何かをすべきです。」と記載されています。

フレデリック・トゥイードとドナルド・カーターの発案で行われた対社会的奉仕活動の実践例が、ループ地区(シカゴ中心部)における公衆便所設置活動です。

シカゴ・クラブは、グレート・ノーザン・ホテルに25の市民団体の代表を集め、連合公衆便所建設委員会を設立して、行政に働きかけますが、既に施設内にトイレを持っていることを強く主張する、シカゴ醸造組合と百貨店組合の激しい妨害を受けます。

当時のループ地区で顧客用にトイレを供用していたのは、百貨店かバー位しかなく、トイレを借りる必要に迫られた通行人は、女性は化粧品を買うことと引き換えに百貨店のトイレを借り、男性



# ガバナーメッセージ (4)

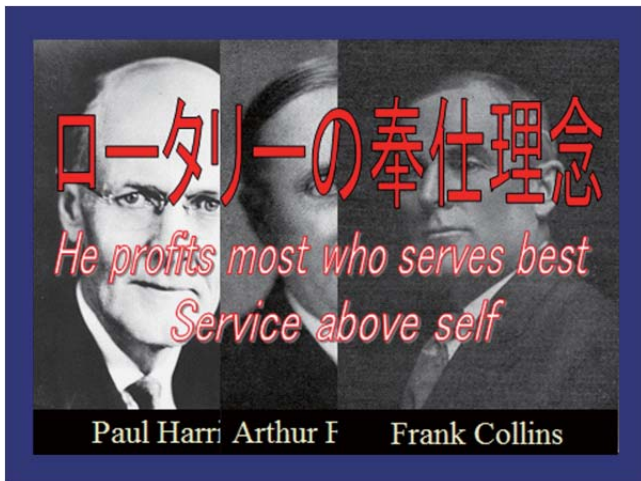
はビール一杯も飲みにバーの扉をくぐらなければなりません。もし、無料のトイレができれば、これらの店の収入に影響を与えることは、誰の目にも明らかでした。交渉は長引き、土地を掘り起こすまでに2年の歳月が掛かってしまいましたが、最終的には、建設用地と20,000ドルの補助金を市当局から受け取ることに成功して、1909年に市役所と公立図書館の横に二つの公衆便所が出来あがったのです。

公衆便所設置は市民のニーズに従って市民団体を組織し、行政当局に働きかけて、実施にこぎつけたものであり、俗にいわれるような単に金銭を抛出した団体奉仕活動ではなかったことに注目しなければなりません。

フォルニアの農園と取引したとしても、果物商に注文通りのオレンジが届く確証はありません。また農園の方にも約束通りの料金が支払われる確証がありません。しかしロータリアン同士の取引ならばお互いが信頼できたわけです。

1911年の連合会の組織表には、Local Trading Committee、Intercity Trading Committee、National Trading Committeeという委員会があります。Local Trading Committeeは自分のテリトリー内における取引を担当した委員会です。Intercity Trading Committeeは近隣都市間の取引です。National Trading Committeeは全米です。そういった会員同士の物質的相互扶助を連合会が積極的に援助していたのです。

なお、定款から親睦と事業上の利益の促進という目的が消滅したのは1912年になってからのことです。(源流の会主宰 田中 毅PDG著)



対社会的奉仕活動の必要性は認められたものの、会員同士の物質的相互扶助によって事業を発展させるという目的は、その後も続けられました。

1911年の全米ロータリークラブ連合会の会員名簿には、当時加盟していた24クラブについて3ページずつの情報が記載されています。1ページ目はそのクラブのクラブ名と会長、幹事の電話番号と住所や例会場所や時間が書いてあります。残りの2ページにはそのクラブのテリトリーの中にある著名な企業名、電話番号と住所が書いてあります。これは遠隔地におけるロータリアン同士の取引に使われたのです。騙すより騙される方が悪いという世の中ですから、シカゴの果物商がカリ



国際ロータリー第2640地区ガバナー  
久保治雄

## 『半期を終えて』

国際ロータリー第2640地区  
ガバナー補佐  
佐納 世志子

地区の重責でございますガバナー補佐を、貝塚ロータリークラブから出して欲しいと、久保ガバナー様から要請がございまして臨時理事会を開催し理事会決定で、貝塚ロータリークラブから若輩な私が大役お受けさせて頂く事と相成りましてから上半期も過ぎ下半期に突入でございます。

2014年2月に創立50周年を迎えます貝塚ロータリークラブからはすでに2名（奥田会員・小西会員）のガバナー補佐が出ておりまして私で3人目です。先人先輩方が築いてこられました礎のお陰様でロータリーアンとして今日を迎えさせて頂いております事感謝でございます。本年度は、ガバナー補佐3名で不行き届きの中地区内多数のクラブ様に訪問させて頂きました折には、大きなお心で受け止めて頂きありがとうございました。



## 「綱領」

1. 奉仕の機会として知り合いを広めること。
2. 自己の事業と専門職務の道徳的水準を高めること。
3. 個人生活、事業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
4. 国際間の理解と親善と平和を推進すること。

## 「4つのテスト」

- ①真実かどうか    ②みんなに公平か    ③好意と友情を深めるか    ④みんなのためになるかどうか

「綱領」・「4つのテスト」を指針として、私に一生懸命努めさせて頂く時間をお与えくださいました皆様に心から御礼申し上げます。

また、地区内多くのクラブ様から串本地区竜巻被害・フィリピン台風災害への支援義援金のご協力は、まさに「奉仕の理想」で他者への思いやりと手助けを実行されています。Peace 絆の立ち上げも実を結ぶ素晴らしい奉仕です。自主自立の各クラブ様から2640地区運営にどうぞメンバー様をお出し頂きまして、見える・聞こえる・高潔性・透明性に富んだ充実した楽しい地区づくりにご尽力賜りますようお願い申し上げます。



## 『半期を終えて』

国際ロータリー第2640地区  
ガバナー補佐  
谷野 一彦

2013 - 14年度も折り返し地点を過ぎました。今年度は異例の3名のガバナー補佐体制でのスタートとなり、各クラブ様には従来のガバナー補佐としての役割を十分に果たせぬまま上半期を終える結果となりました事をお詫び申し上げます。

これから下半期、できる限りのクラブを訪問させて頂き、地区とクラブの橋渡しとして少しでもクラブ発展のお役に立てるよう努力してまいります。

さて、ロータリーの中核をなす価値観は、奉仕・親睦・リーダーシップ・多様性・高潔性であります。RI会長ロン・D・バートン氏のメッセ



ージの中にも、日本人ロータリアンが根幹としてきた「職業奉仕」という言葉が見受けられなくなり、ロータリーも徐々に変革が進み、いささかの戸惑いを感じられている方も少なからずと推測いたします。また、現在のロータリーでは、ロータリーの多様性が重視され、その観点からも、2013規定審議会において採択された事項、Eクラブの拡大（各地区で2クラブまでを際限なしに）、ロータリーが重視してきた「職業分類」の緩和、衛星クラブの設置への準備、等々、いままでの通念を少しずつ変えていくように舵取りされたように思われます。

しかしながら、ロータリーの中で、変えてはいけないもの、それは、「理念」であります。時代の変革と共に変えていかなければならないものを見極めることも必要であり、それを否定し続けられれば、ロータリーは衰退の方向にすすむやもしれません。今年度 ロン・D・バートン RI会長は、「いまこそ、全会員が真のロータリアンに変わる節目です。私たちがロータリーを真に実践した時、人々の人生は豊かになります。」と、おっしゃっておられます。この中核をなす価値観と共に、ロータリー創設以来、最も大事にされてきた「ロータリーの友情と寛容の心」こそ、現代のロータリーに求められているものではないでしょうか。

ロータリーとは、友と語らい、友情を深め、交流の中で自己研鑽に励み、自分の職業が人様のおかげで成り立たせて頂いていることに感謝の念を抱き、その気持ちをもって社会に良い事をする、というものであると私は考えます。

これからの下半期も、ロータリーが社会のニーズを受け、素晴らしい奉仕活動を実践いただき、会員皆様のクラブライフが充実した楽しいものであります様、そして、益々の各クラブのご発展を、心よりご祈念申し上げます。





## 『半期を終えて』

国際ロータリー第2640地区  
ガバナー補佐  
主井 知子

いつもガバナーに補佐をしていただいている？和歌山西ロータリークラブ、ガバナー補佐の主井でございます。この度、ガバナー月信のための原稿依頼を頂戴いたしましたので、つたない言葉ではございますが、私なりの気持ちを述べさせていただきます。



こうして改めて上半期を振り返ってみますと、一瞬の出来事のようにもあり、又長く心に残っているようでもあり、、、不思議な感じが致します。

久保ガバナーは大変な逆風の中からの出発でしたが、今なお厳しい状態のようにお見受け致します。私がいくつかの公式訪問に同行させて頂いた折りに、驚くほどの厳しいご指摘や質問に対して、ガバナーは大変落ち着いて皆様が納得なさるお答えを出されておりました。この時、久保ガバナーは私の想像を超える強い精神力と新年を持たれた方であると感じました。

私は初めてガバナー補佐という大役を仰せつかり、ガバナーから「ロータリーについて」多くの事を教えて頂く機会を得ることができました。そしてあとお二人の谷野ガバナー補佐、佐納ガバナー補佐にも大変お世話になり心から御礼申し上げます。地区関係各位のご努力を感じ入り、嬉しく感じる日々でございます。

いつの時も和歌山西ロータリークラブの中井会長始め、会員並びに事務局皆様の励ましと優しい慰労のお言葉は、心に沁み込む有難さで感謝しております。あと半年弱ですが、体調維持に努め無事次年度にバトンをお渡ししたいと思っています。

最後になりましたが今後とも地区内各ロータリークラブ皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



# 新入会員のご紹介



土居 勉  
どい つとむ

所属クラブ：堺フラワー  
生年月日：1966年8月27日  
職業分類：総合建設業



樋口 淳  
ひぐち じゅん

所属クラブ：堺おおいずみ  
生年月日：1959年7月22日  
職業分類：経営相談



森山 浩行  
もりやま ひろゆき

所属クラブ：堺おおいずみ  
生年月日：1971年4月8日  
職業分類：経営相談

慎んで哀悼の意を表し、  
心からご冥福をお祈り申し上げます。



脇村 孝三郎

わきむら こうざぶろう

所属クラブ：田辺  
職業分類：不動産賃貸  
在籍期間：59年

1915年7月20日

2013年12月25日 死去

表彰：ポールハリス・フェロー  
第4回米山功労者マルチプル



## PHF・MPHF・ベネファクター 認証者 2013年12月

Club	Name	
Takashinohama	Katsutoshi Jyudai	F
Wakayama-North	Yujiro Hirayama	F
Wakayama-North	Yutaka Shinoki	F
Kaizuka	Kazuyo Shoji	F
Kaizuka Cosmos	Kenichi Takaishi	4
Kaizuka Cosmos	Munehisa Minami	6
Takashinohama	Eiki Kobayashi	5
Kawachinagano	Hidekazu Tsuji	3
Sakai Izumigaoka	Yasushi Nagata	3
Sakai Izumigaoka	Yoshihiro Sakai	4
Wakayama-North	Yoshinobu Morimoto	2
Iwade	Junzo Nagahama	3
Iwade	Katsumi Ogawa	2
Iwade	Masayuki Akedo	3
Iwade	Mitsunobu Kubo	3
Iwade	Tetsuo Mizusaki	2
Iwade	Tomohiro Kinoshita	1
Iwade	Toshiaki Oohigashi	2
Iwade	Yoshiaki Tanigawa	2
Kainan	Dr. Hiroshi Tsuji	4
Kainan	Hitoshi Kawamura	2
Kainan	Masahiko Kato	2
Kaizuka	Kiyokazu Konishi	3
Kaizuka	Seizui Shin	2
Sakai Ooizumi	Reijiro Iwamoto	3
Kaizuka	Toshiharu Terada	BE
Kainan	Ippei Kobayashi	BE

F・・・ポール・ハリス・フェロー

数字・・・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

BE・・・ベネファクター





# 米山功労者 米山功労クラブ (12月)

## 米山功労者一覧 12月

クラブ	氏名	表彰名
羽衣	藤沢 直史	第2回 米山功労者マルチプル
岩出	藤岡 昭彦	第2回 米山功労者マルチプル
岩出	久保 光伸	第5回 米山功労者マルチプル
堺	中田 佐和彦	第17回 米山功労者メジャードナー
堺	安則 雄馬	第6回 米山功労者マルチプル
松原	吉川 許司	第4回 米山功労者マルチプル
粉河	岩田 敏伸	第6回 米山功労者マルチプル
和歌山	林 俊行	第1回 米山功労者
和歌山	川端 貞喜	第1回 米山功労者
和歌山	野井 和重	第1回 米山功労者
和歌山	坂本 貢朗	第1回 米山功労者
和歌山	宮井 俊明	第2回 米山功労者マルチプル
和歌山	木綿 紀文	第2回 米山功労者マルチプル
和歌山アゼリア	田原 サヨ子	第3回 米山功労者マルチプル
和歌山東南	神谷 尚孝	第17回 米山功労者メジャードナー
和歌山東南	有本 隆行	第5回 米山功労者マルチプル
和歌山東南	稲葉 敏彦	第5回 米山功労者マルチプル
和歌山北	和田 耕司	第1回 米山功労者
和歌山北	上田 耕臣	第2回 米山功労者マルチプル
和歌山北	鈴木 寛	第8回 米山功労者マルチプル

## 米山功労クラブ一覧

クラブ	表彰名
貝塚コスモス	第16回 米山功労クラブ
粉河	第32回 米山功労クラブ
和歌山	第30回 米山功労クラブ
和歌山北	第29回 米山功労クラブ



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

## ロータリー最近の文献より（2）

- ◎『『奉仕の理想』をめぐって その2』 本田博己 2013 4p (D.2840 月信)
  - ◎『『四大奉仕』がどうして『五大奉仕』になったのか?』 本田博己 2013 3p (D.2840 月信)
  - ◎『『職業奉仕』はロータリーの根幹か?』 本田博己 2013 4p (D.2840 月信)
  - ◎「地区大会 その1～3」 深川純一 伊丹 R.C. 2013 3p (純ちゃんのコーナー Part XII)
  - ◎「ロータリーの歴史年表」 諏訪昭登 2013 7p
  - ◎「JUSTICE in The ROTARY ロータリーの正義」 田渕水作夫 2013 69p
  - ◎「あかあかや あかあかあかや」 市川伊三夫〔2006〕2p  
(ガバナー所感集)
  - ◎「近頃の世相に想うこと」 市川伊三夫〔2006〕2p (ガバナー所感集)
- [上記申込先：ロータリー文庫]
- ◎「国際ロータリー日本人 RI 理事と日本ロータリー93年の流れ」 前岡志郎 2013 8p  
[申込先：前岡志郎 FAX(0977)26-1444]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



# ハイライトよねやま 166

## 1 寄付金速報 — 2014年もよろしくお願ひします —

12月までの寄付金は前年同期と比べ1.6%増、約1,270万円の増加です。普通寄付金が0.3%減、特別寄付金が2.3%増となりました。また、7~12月の累計額は8億2,600万円と、直近5年間で最高額となりました。ロータリアンの皆様に厚く御礼申し上げます。

今月初めに「2013年度 下期普通寄付金のお願ひ」を、各ガバナー事務所経由で全クラブにEメール（一部FAX）でお送りしています。普通寄付金は当事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に財団法人設立の許可を得た経緯があります。また、当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年もご協力賜りますようよろしくお願ひいたします。



## 2 恩恵の倍返しだ！ — 台湾米山学友会総会開催 —

台湾米山学友会（正式名称：社団法人中華民國扶輪米山會）の年次総会が12月14日、台北市内で開催され、米山学友67人と、来賓や日本からの参加者を合わせて120人以上が出席しました。

今回の総会のテーマは、日本で流行したドラマの決め台詞をもじった「恩恵の倍返し」。このドラマは台湾でも大ヒットし、昨年、第6代理事長に就任した林維宏さんも、久しぶりに夢中になって見たそうです。総会の挨拶に立った林理事長は、同学友会が日本への恩返しとして、台湾に留学する日本人支援の奨学金を2009年から継続していることに触れ、これまでに支援を寄せたすべての関係者にあらためて感謝を表わすとともに、「恩恵の倍返し」をモットーに、これからも事業のさらなる発展に努力していきたい」と、決意を述べました。日本人奨学生2人は登壇して林理事長から奨学金を受け取り、前年度奨学生とともに、台湾学友会への厚い感謝を述べました。



日本人奨学生に奨学金を授与する林維宏さん



板橋敏雄・米山奨学会理事長から会員バッジを贈られる新入会員の皆さん

当日は、新たに入会した6人の学友も紹介され、来賓として出席した当会の板橋敏雄理事長と、第2660地区米山学友会の何玉翠会長から、学友会の会員バッジが授けられました。

台湾では2015-16年度、2人目の米山学友出身のガバナーが誕生します。第3520地区のガバナーノミニーに選出された学友の林華明さん(1984-86/東京世田谷RC)も今回の総会に出席し、台湾学友や日本の来賓たちとの親交を深めました。

### 3 米山奨学生2人が入賞 — コラム&フォトエッセイコンテスト —

留学生および日本留学経験者らを対象とした「GVJ Column & Photo Essay Contest 2013」(主催:GVJ 実行委員会、共催:渥美国際交流財団、後援:共同通信社ほか)において、以下2人の米山奨学生の応募作品が入選作に選ばれました。受賞作は、日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、ハンガルの4言語に翻訳後、GVJのウェブサイト(<http://www.glovoices.com/>)および共同通信のウェブサイトなどに掲載され、世界の人々の“異文化理解”に貢献することを目的に発信されます。梁さん、ソケさん、受賞おめでとうございます!

#### 【コラム部門】優秀賞

『日本女性の美しさの秘密、日本のトイレ、この魔法のような空間』

梁 梓芸 さん

(台湾/2012-14/横浜西RC)



「いつも応援してくださる皆さまのおかげで、優秀賞を頂くことができ、光栄です。原文は中国語ですが、大変美しく読みやすい日本語に翻訳して頂きましたので、ぜひ多くの方に読んでいただければ幸いです」

#### 【フォトエッセイ部門】入賞

『わたしたちのわびさび』

ソケ・ケムバンディットさん

(カンボジア/2012-14/大津RC)



「留学生ならではの視点で、日本の美意識をより深く理解するため、今回のテーマを選びました。入賞することができて大変嬉しいです。とても言葉では言い表せないくらい、いつもロータリーの皆さまに感謝しております」

### 4 今年の年賀状は米山学友が作りました

ロータリー米山記念奨学会事務局では、評議員・理事・地区米山奨学委員長、他奨学団体などへ、毎年約500枚の年賀状を送っています。今年初の試みとして、学友に年賀状のデザインをお願いしました。制作してくれたのは、第2660地区(大阪府北部)の米山学友、黄詠翔さん(台湾/2012-13/大阪鶴見RC)です。黄さんは、大阪コミュニケーションアート専門学校でデジタルアニメーションを学び、現在はグラフィックデザイナーの仕事をしています。

#### —黄さんからのメッセージ—

米山奨学生になったことでたくさんの出会いがあり、豊かで充実した毎日を送りました。僕はまだまだ未熟ですが、いつか自分の力で米山奨学会に恩返ししたいと思っています。今回、年賀状を作るチャンスをいただいて、本当に大変光栄だと思い、感謝の気持ちを込めてデザインしました。これからもたくさん勉強して、より力にならせていただきたいと思います!



#### 確定申告用領収証 ～1月末日までにクラブへお届けします～

昨年1年間(1～12月)に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに(確定申告に間に合うように)、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

#### モンゴル米山学友会創立記念祝賀会のご案内

海外6番目となる米山学友会が、モンゴルに誕生します! **2014年3月1日(土)15時**、ウランバートルで開催されます。参加希望の方は2月10日までにジャンチブ・ガルバドラハさんまで(email: mongakuyu@gmail.com、FAX: +976-11-461122)。航空券手配、ホテル予約、滞在スケジュールなども相談できます。また当会HPにも詳細情報を掲載します。

今年も  
よろしくお願  
い  
します!



公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15  
黒龍芝公園ビル3F

Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281  
E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp  
URL: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

編集担当: 野津・峯





## 「今話題の病気」

昨年から今年にかけて、我が国ではインフルエンザの流行は、それほど多くなく例年のタイプでした。しかし、中国では鳥のインフルエンザH7N9が人に感染しています。その後感染者は増加し死者も出ております。症状は、発熱、咳、息切れが見られ重症肺炎になるとのことです。インフルエンザには、人に感染するものと通常、動物に感染するものと二つあります。このH7N9ウィルスは鳥の間で循環しているグループの一つで、人への感染は中国からの報告が初めてです。中国では食用の鳥類10万羽殺処分し、防疫強化に努めているとのこと。

今のところ感染源と感染経路は不確定で、人はどのように感染したかは解っておりません。動物から人への感染、人から人への感染の可能性に対して調査しているところです。このインフルエンザの感染予防ワクチンは現在のところありません。治療として一応考えられているのは、日本で使用されている抗インフルエンザ薬（タミフル、リレンザ）が感受性はあることが示されています。しかし、これらを使用した経験はありません。まだ、このインフルエンザは日本で見られていませんが、予防としては手洗い、うがい、マスクなどいつものようにするしかありません。日本に来ないことを祈っています。

### 重症熱性血小板減少症候群

今年1月に国内で初めて重症熱性血小板減少症候群ウイルスによる感染症が報告されました。全国の医療機関から50件を超える情報提供がなされ8名がこの病気と診断されました。このうち6名が男性で2名が女性であり、すべて50歳以上でした。このウイルスは中国の流行地で見つかっているウイルスとは違うようで、患者はいずれも国内で感染したものと思はれます。この病気はマダニに咬まれて発症するようで、マダニ媒介性感染症です。

マダニが活発になる4月から11月にかけて多いようですが12月にも発症した患者もいたそうです。いずれも四国、九州、広島県、山口県など西日本に見られました。

この病気の診断は、38度以上の発熱、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血、肝機能障害、血小板減少、白血球減少が見られると定義されています。都会ではマダニにはあまり接する機会はないかもしれませんが、野山へ行くときには注意すべきです。

### 二枚貝

感染症とは違いますが、これから夏に向かいますので潮干狩りのシーズンです。しかし、今、大阪湾の二色の浜などでの二枚貝に貝毒が含まれて食べられないということです。また、淀川のシジミ貝もだめだそうです。貝類は産地をよく確かめて食べてください。

堺清陵ロータリークラブ 週報 No.1072 抜粋  
2012-13 年度健康管理委員長 木寺克彦様より



## 「平均寿命と血中コレステロールの関連」

毎年、日本人の都道府県別平均寿命が発表されています。

その一覧表で第一に気づくことは女子の平均寿命は全府県ともに80歳を超えていることです。首位の長野県では87.18歳で、第二位の島根県では87.07歳、第三位の沖縄県は87.02歳、第四位は熊本県で86.98歳、第五位は新潟県の86.96歳と続き、大阪府は40位とは言え、85.93歳を示し、最下位の青森県でも85.34歳でした。

一方、男性の方は第一位が女子と同様、長野県の80.88歳、と女性に比べてかなり低く第二位の滋賀県では80.58歳、第三位は福井県の80.47歳と続き、第四位に熊本県が80.29歳、第五位には80.25歳の神奈川県が続いています。平均寿命が80.00歳を超えているのは第八位の大分県の80.06歳までで、第九位以下ではすべて80歳以下でした。大阪府は41位で78.99歳を示し、最下位は女性と同様に青森県の77.28歳となっています。

上記のように第一位は男女ともに長野県で3年前までの沖縄県にとって代わって最長寿県となり、逆に男女ともに、最も短いのは青森県となりました。

長い間、何時頃からははっきりしませんが、少なくとも10年前から3年前までは、男女ともに沖縄県が一位の座を譲らず座り続けておりました。ところが3年前に突然の急異変がみられました。その年、女子の方は、依然として第一の座を譲らず、守っておりましたが男子の方は急異変で、10位まで転落いたしました。大変な驚きでしたが、更に、大きな驚きは今年発表の府県別平均寿命では男子の平均寿命が80歳を保つことが出来ず79.4歳で、なんと、30位までに転落しておりました。その上、女子の平均寿命までも永年の全国第一位を譲って第三位に転落しておりました。今まで、永年にわたり守り続けてきた沖縄県の長寿県としてのイメージが遂に崩れてしまいました。

3年前、男性の平均寿命の順位が10位に転落した時を思い返してみますと、ある学術雑誌がその原因について、食生活の変化を指摘していたことを思い出しました。すなわち男性の食生活では、今までの野菜、豆腐を中心に肉類は豚肉を好んで食べる習慣だったのが最近ではバター、牛肉の様な脂っこいものの食べる機会がだんだんと増え、血中のコレステロール値が高くなり、致命的な動脈硬化性疾患が多くなってきたからだと指摘しておりました。その年では、女性の平均寿命は一位を保っていましたが、昔ながらの食生活が続けられており、血中コレステロール値が高くなっていないためと指摘しておりました。この解釈に対して、男性の食生活が変化して女性の食生活が変わらないことはあり得ないとおもっておりましたので、上記の解釈を少し疑問視しておりました。しかし、今年平均寿命の発表をみて、男性のみならず女性の方もその首位を他県に譲ったことは、食べ物の内容が男性と同様になりつつあるということで、これは当然のことと思います。

以上から、食生活と平均寿命の関連が明らかにされたと思いますが、中でもコレステロールの摂取量が毎日の食生活の変化で多くなっていることが明らかです。

一方、コレステロールの多量摂取が生命維持にどのような影響があるのかを考えてみる必要があります。コレステロールは身体の働き及び栄養補給に大変大事ななくてはならないもので、脂肪分消化に必要なものなのです。コレステロールは身体の中では、なくてはならないものであり、脂肪分の消化に必要な胆汁の主成分として肝臓で合成され、胆管を通り十二指腸に運ばれ、食べた物に含まれる脂肪分の消化吸収に寄与しています。更に、身体中の細胞膜を作るのにも、欠かすことの出来ない大切な成分でもあります。更に、コレステロールには善玉と悪玉と呼ばれるものがあり、善玉コレステロールと呼ばれるものは血中の悪玉コレステロールを肝臓に運び分解させる働きをしています。悪玉コレステロールが増えたり、善玉コレステロールが少なくなると肝臓での吸収分解が追い付かず、これが血管壁に貯まって、所謂動脈硬化をおこし血管が弾力性を失い、時に内腔が詰まって血流が悪くなったり、止まってしまうこともあります。このことが脳の中の血管で起こると脳梗塞となり、心臓の表面の血管でおこると心筋梗塞を引き起こすこととなります。その他の箇所での血管に同様の変化が起こり血管が狭くなったり、時に詰まってしまったりすれば、その先には血流が止まってしまう、血液で運ばれる酸素や栄養分なりが途絶えてしまい局所的に血行停止による障害を起こすこととなります。

以上のことから寿命に悪影響を及ぼすコレステロールの値に注意し、常に正常範囲に保つよう心がけることが重要となります。

コレステロール値を下げ、正常値を保つためには食事の養生としては脂っこいものを控えるだけでなく、摂取する総カロリーを身長に応じた標準体重から割り出した量にとどめ、その体重を維持するためには運動を伴うことがきわめて重要であり、さらに重要なことはそれらの養生を続けることに他なりません。

堺清陵ロータリークラブ 週報 No.1085 抜粋  
 涪東祥晃様 卓話より



# ロータリーに輝きを



国際ロータリーのデイリー C.K. ホアン会長エレクトが2014-15年度のテーマ「ロータリーに輝きを」を発表しました。

Photo Credit: 写真提供 : Alyce Henson/Rotary International

「ただ座って暗闇を呪うよりも、ろうそくを灯したほうがいい」ロータリー設立の約 2,400 年前を生きた中国の思想家、孔子の言葉を引用したデイリー C. K. ホアン国際ロータリー会長エレクトは、孔子を「世界で最初のロータリアン」と述べました。孔子の教えに心を動かされたホアン会長エレクトは、2014-15 年度のテーマを「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary) とすることを発表しました。

「世界には問題が山積みとなっており、大勢の人が助けを必要としています。しかし、“自分にできることはない”と言って、何もせずにただ座っている人が大勢います。これでは、何もかも暗闇のままです」とホアン氏。世界 537 地区からサンディエゴ(米国)集まったガバナー夫妻に向けて、次のように語りました。「ロータリーの考え方は、孔子と同じです。ろうそくを灯するのがロータリーです。私が一本、あなたが一本。こうして、120 万人の会員全員がろうそくを灯します。力を合わせれば、世界を光で輝かせることができるのです」

テーマを明かしたホアン会長エレクトは、次年度にそれぞれの地域社会で「ロータリーデー」を実施したり、地元ローターアクトやインターアクトのメンバーと一緒に奉仕プロジェクトを実施することによって、クラブが「ロータリーに輝き」をもたらすよう呼びかけました。「ロータリーをどう輝かせるか、ご自分のろうそくをどう灯すかは、皆さん次第です。自分が何を得意とするかは、ご自身がよくご存じのはずです。地元地域社会が何を必要としているか、どう支援できるかは、皆さんご自身のほうがお分かりになるでしょう」



## ロータリーに輝きを (2)

会員増強の目標についても触れた会長エレクトは、女性会員や若い会員の必要性や、世界の会員数を 130 万人に増やすという自身の目標について語りました。配偶者や家族、友人をロータリーに誘うよう呼びかけたホアン氏は、「活気あるクラブを築くために、私たちが率先する必要があります。そのためには、まず新会員を迎え入れることから始めようではありませんか」と述べました。

ポリオ撲滅活動の現状については、今の勢いを保てば、2018 年までにポリオを完全に撲滅することが可能、と述べました。「ポリオを撲滅すれば（必ずや撲滅は達成できます）、ロータリーが偉業を成し遂げる力を備えた組織であることが実証されるでしょう。また、ポリオ撲滅後に取り組む次なるチャレンジのための土台が整えられるでしょう。何より重要なのは、永遠に続くプレゼントを世界に贈れるということです」ポリオ撲滅の闘いを続け、地元地域の人々の模範となり、会員基盤を成長させることによって、ロータリーを今までよりも輝かせることができると、ホアン会長エレクトは願っています。「『ロータリーに輝きを』、これが次年度のテーマですが、これにはテーマ以上の意味があります。私たちがロータリーでどう生き、どう考え、感じ、活動するかが、この言葉に込められています。すべてのクラブ、地区、そして活動するすべての国で、日々、人々のために何ができるか。それを表しているのです」

記事：Daniela Garcia

ロータリーニュース

8-Jan-2014





串住第 853 号  
平成 25 年 12 月 24 日

国際ロータリー  
第2640地区ガバナー 様

串本町長 田 嶋 勝 正



## 串本町竜巻義援金の配分について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より町行政の運営にご理解ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

このたびは、今年9月に発生しました竜巻災害に際しまして、心温まる義援金をいただき、誠にありがとうございました。謹んで御礼を申し上げます。

皆様から寄せられました義援金について、12月13日（金）に義援金配分委員会を開催し、別紙のとおり義援金の配分額を決定いたしました。この決定事項を基に、義援金を被災した家庭へ配分いたします。

義援金をお寄せくださいました皆様の温かいご支援に深く感謝申し上げますとともに今後ともご協力をお願いいたします。

〒649-3503  
和歌山県東牟婁郡串本町串本1800  
串本町役場 住民課  
主査 島野 和昭  
Tel 0735-62-0561  
fax 0735-62-4977  
e-mail kazuaki.shimano@  
town.kushimoto.wakayama.jp



## 竜巻被害義援金配分明細表

義援金額 3,186,048円

被害状況	件数	配分額(単価)	総額
全壊	1	252,129	252,129
半壊	13	126,063	1,638,819
一部損壊(損害割合10%~20%未満)	12	50,425	605,100
一部損壊(損害割合5%~10%未満)	15	10,000	150,000
一部損壊(損害割合1%~5%未満)	108	5,000	540,000
合計	149		3,186,048



配分基準

串本町竜巻災害義援金の配分について

平成25年12月13日(金)に串本町災害義援金配分委員会を開催し、本町の配分額等を下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

1、配分対象世帯

竜巻発生時に、生活の本拠として居住する住宅(住家)が被害を受けた世帯に対し、義援金を配分する。

2、配分単位

- ① 1住宅に対して1配分とする。
- ② 損害割合1%以上の住家のみとする。
- ③ 住民票上は1世帯であって、現状は2棟に分かれて生活している場合等は、居住実態を証明する各種書類(光熱水費の領収書等)の提出によって判断する。

3、配分基準

	損害区分	配分額
持家被害 (居住者)	全壊	252,129円
	半壊	126,063円
	一部損壊 (損害割合10~20%未満)	50,425円
	一部損壊 (損害割合5~10%未満)	10,000円
	一部損壊 (損害割合1~5%未満)	5,000円

4、申請期間

平成25年12月19日(木)～平成26年1月31日(木)

配分基準等でご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

串本町役場 住民課

担当 西山、島野

TEL 0735-62-0561



# フィリピン義援金報告

ガバナー会の皆様

この度のフィリピン台風被害への義援金募金活動にご協力を賜りまして、有り難うございました。

皆様から集まりました 54,537,388 円の義援金は、RI2580 地区パストガバナー 水野正人様のご紹介で、本日マニラ RC に送金いたしました。

送金額が大きいため市場からドルを買い集めるので、104.37 円 /USD の為替レートとなりました。

集まった義援金総額 54,537,388 円 から送金手数料 4,500 円 (みずほ銀行に支払う手数料)

を差し引いた 54,532,888 円でドルを買いましたので送金額は USD 5,224,958.82 です。

1/17 にマニラで開催するセレモニーは、私が地区会長幹事会と重なってしまったため、代理で RI2580 地区 吉田建二ガバナーと RI2590 地区 市川緋佐磨ガバナーに現地に行ってくださいことになりました。

義援金の使途について、マニラロータリークラブから明確にご報告いただくことにしております。

集まりました義援金の一覧表と銀行の外国為替計算書を添付申し上げます。

ガバナー会議長 舟木 いさ子

## 外国為替計算書 (STATEMENT)

お名前(MESSRS) ガバナー会 様		取引番号(REF.NO.) 61-0148-622145	取引日 (DATE) 2014--1-14	ページ 1/1
取引種類 (TYPE OF TRANSACTION) 仕向送金		お客さま整理番号 (APPLICANT'S REF.NO.) 記帳白		
取引金額 (AMOUNT) USD 522,495.82	換算相場 (RATE) 104.37	予約番号 (CONTING.)	換算円貨額 (EQUIVALENT) 54,532,888	
送金手数料		4,500		
手数料合計額		4,500		

いつもお引き立てください  
して、ありがとうございます

左記の手数料・利息につきまし

月 日にお客さ  
確定 (口座番号

から引落しさせていただきます

ご請求申し上げます。

みずほ銀行  
Mizuho Bank, Ltd.

浜松町支店







地区	義援金額	備考
D2500	1,410,258	
D2510	2,354,000	
D2520	1,000,000	
D2530		
D2540	565,000	
D2550	1,180,000	
D2560	1,000,000	
D2570		
D2580	4,255,868	
D2590		
D2600	1,950,000	
D2610	2,116,352	
D2620	1,781,462	
D2630	3,226,000	
D2640	1,500,000	
D2650		
D2660		
D2670	5,000,000	
D2680		
D2690	1,900,000	
D2700		
D2710	2,923,162	
D2720	1,913,747	
D2730	2,000,000	
D2740	2,015,273	
D2750		
D2760		
D2770		
D2780	350,000	
D2790	3,000,000	
D2800	1,650,000	
D2820	500,000	
D2830	1,200,000	
D2840		
合計	44,791,122	



# フィリピン大使訪問報告

## マニエル・ロペス、フィリピン大使訪問報告

2013年12月11日（水）午後4時30分から30分間、東京六本木フィリピン大使館にロペス大使を訪問面談させて頂きました。

（目的）日本のロータリアンからこの度の台風30号の被害に対する義援金が被災者救援に効果的にまた健全に支出され、報告がなされる事を見守れる方を紹介頂く。

最初に日本のロータリー全クラブからの今回の台風被害に対して心からのお見舞いと犠牲者に対するお悔やみを申し上げました。

この度の台風被害に対して日本ロータリーの義援金をフィリピン・ロータリーが最も有意義なプロジェクトに効率良く配分し且つエビデンスと共に報告する事を基にこの義援金を渡すセレモニーにウィットネス（証人）としてロペス大使の最も信頼のおける方を紹介願いたい旨お願いしました。

私自身は1月16日から19日までアジアオリンピック評議会の総会でマニラに赴くので、その折フィリピンのロータリーの担当役員に手渡すセレモニーを執り行いたいと存じます。

ロペス大使から Mr. Jose Cojuangco Jr.（ホセ・コファンコ）氏の紹介がありました。彼はフィリピンの現在のベグニノ・アキノ大統領の叔父に当たる方でこの秋選ばれた新 IOC メンバー、Mikaela (Mikee) Cojuangco の父上でもあります。

また、フィリピンで最も歴史のあるマニラ RC（1919 設立）のクラブ・セクレタリー、Ms Anna Kun Toledo 女史に電話にて、2014年1月中旬に義援金贈呈式を設営したい、フィリピン・ロータリーの然るべき役員複数の出席をお願いしたい旨伝えました。同時にこの義援金が最も有意義、有効に使われ、写真を含む書類にて活動報告の義務があることも伝えました。

今後、ガバナー会、フィリピン・ロータリー代表、フィリピン大使館、立会人になって頂ける方々と密接な連携を取り、速やかに有意義な義援金の贈呈を進めたく存じます。

以上報告いたします。

水野正人 2011-12 RID 2580 PG

少しでも速やかに有意義にそして確実に義援金が贈呈出来るようにと動いた所、何かとても差し出がましい形になり恐縮です。





Thank you letter for RID Gov HARUO KUBO



**Board of Directors  
RY 2013-2014**

*President*

**RODOLFO P. BEDIONES**

*Immediate Past President*

*District Governor Nominee*

**ROBERTO M. PAGDANGANAN**

*Vice President*

**TEODORO J. OCAMPO**

*Directors:*

**FRANK A. EVARISTO**

**EUSEBIO V. TAN**

**JESUS M. PINEDA, JR.**

**ROBERT L. JOSEPH, JR.**

**AMADO D. VALDEZ**

**ALBERT S. ALDAY**

*Executive Officers*

*Secretary*

**MARIANO B. LOPEZ**

*Treasurer*

**RAOUL A. VILLEGAS**

*Sergeant-At-Arms*

**DAVID J. REYNOLDS**

*Asst. Secretary*

**CONRADO B. TOPACIO**

*Asst. Treasurers*

**HARVEY N. DYCHIAO**

**MUHAMMAD ASLAM**

*Deputy Sgt. -At- Arms*

**COEN EVERTS**

**OSCAR A. DEL ROSARIO, SR.**

*Secretariat*

*Executive Secretary*

**ANNA KUN TOLEDO**



543 Arquiza corner Grey Streets, Ermita, Manila, Philippines • Tels. No.: 527-1886 / 527-1887 • Telefax: 527-1885  
email: rcmanila@rcmanila.org • website: www.rcmanila.org

January 18, 2014

Gov. HARUO KUBO

R.I. 2640

Email Address: [kubo-2013@rid2640.org](mailto:kubo-2013@rid2640.org)

Dear Gov. KUBO :

Yesterday, January 17, 2014 we had the Handover of the Rotary Japan Rescue Fund held at the Leyte Room of the Sofitel Hotel. Witnessing this momentous event was the Ambassador of Japan to the Philippines His Excellency Toshinao Urabe.

Also present were: Minister and Consul General Tetsuro Amano, RIDG 2580 Kenji Yoshida, RIDG 2590 Hisamaro Ichikawa, RIDG 3810 Gov. Karen Tamayo, DGN Obet Pagdanganan, Pres. Elect Frank Evaristo, AS Addie Topacio, Airene Moralista, and Hermie Esguerra the Chairman of the Yolanda Rehabilitation Committee.

PDG Masato Mizuno, the coordinator of the Rotary Japan Fund who worked so hard in facilitating this donation, was the master of ceremonies of the brief but meaningful program.

As the president of the Rotary Club of Manila I thank all the Japanese Rotarians, their Clubs and Districts for their brotherly concern and kind financial support to our people who suffered so much during the typhoon last November. My deepest gratitude goes to RIDG 2750 Ms. Isako Funaki, the Chairperson of the Governor-Kai organization.

Your donation will go a long way in funding our livelihood programs in the coastal areas of the provinces that aim to help the fishermen and other residents of the affected communities. This will allow them to resume their income-generating activities and give them back the dignity and pride to once again be productive members of society.

We shall send you progress reports as well as photos of the programs that we are, and will be, doing in the provinces.

Again, thank you very much for your support.

Sincerely,

Rudy P. Bediones  
President 2013-14

P.S. Attached is a photo of our courtesy call on the Vice President of the Philippines Jejomar Binay and a photo of the Handover at the Sofitel Hotel.



# 第2640地区 出席報告 (2013年12月)



## 第2640地区 出席報告 (2013年12月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	12月	平均	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	12月	平均
	13.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計		出席率	出席率		13.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計		出席率	出席率
有田	28	26	0	0	1	2	4	87.72	86.55	那智勝浦	16	16	0	0	0	0	3	73.33	81.50
有田2000	15	15	0	1	0	1	3	95.55	97.00	大阪千代田	24	29	0	9	0	4	3	93.00	90.00
有田南	32	32	0	0	0	0	4	88.46	91.64	大阪金剛	22	21	0	0	1	1	3	93.70	89.50
泉州 KUMATORI	16	50	0	38	0	4	3	100.00	100.00	大阪狭山	10	10	0	0	0	0	4	86.10	88.30
Rotary E-Club Sunrise of Japan										りんくう泉佐野	19	19	0	0	0	0	4	80.56	82.12
藤井寺しゆら	7	8	0	1	0	0	3	95.83	93.00	堺	64	66	0	3	0	1	4	91.49	92.83
御坊	44	47	0	4	0	1	3	89.78	84.18	堺東	31	31	0	0	0	0	4	98.21	98.54
御坊東	14	15	0	1	0	0	3	95.55	87.56	堺フラワー	26	33	1	9	0	2	3	98.00	93.00
御坊南	27	30	0	4	1	1	4	82.91	78.78	堺泉ヶ丘	22	22	0	0	0	0	4	97.73	96.55
羽曳野	15	14	0	0	1	1	4	83.93	85.79	堺中	22	22	0	0	0	0	4	76.13	74.17
羽衣	14	14	0	0	0	0	3	88.06	82.24	堺北	28	31	0	5	1	2	3	83.33	86.98
橋本	52	52	0	3	0	3	3	84.31	88.77	堺おおいずみ	27	32	2	6	1	1	4	89.75	87.27
橋本紀ノ川	10	10	0	0	0	0	4	95.00	95.24	堺フェニックス	31	34	0	4	0	1	4	68.94	78.73
岩出	28	28	0	0	0	0	3	85.71	87.32	堺清陵	15	15	0	0	0	0	3	92.86	93.04
和泉	22	23	0	1	0	0	3	92.28	94.35	堺南	20	19	0	0	1	1	4	89.96	87.53
泉大津	41	40	0	1	1	2	3	86.06	84.82	堺東南	10	10	0	0	0	0	3	66.67	81.98
泉佐野	28	27	0	2	2	3	4	85.33	89.83	新宮	56	57	0	2	1	1	3	86.21	83.88
和泉南	29	26	0	1	1	4	3	75.92	65.11	白浜	8	8	0	0	0	0	3	100.00	97.15
海南	29	30	0	1	0	0	4	87.95	79.16	太子	11	9	0	1	2	3	3	70.00	66.00
海南東	51	50	0	1	1	2	3	77.78	74.98	高石	26	29	0	3	0	0	4	71.84	75.25
海南西	19	19	0	0	0	0	3	88.94	87.23	高師浜	15	16	0	2	0	1	3	92.31	81.95
貝塚	17	17	0	0	0	0	3	100.00	94.50	田辺	81	81	0	3	3	3	3	86.05	84.57
貝塚コスモス	14	14	0	0	0	0	4	83.78	85.06	田辺東	50	51	0	2	0	1	4	94.41	96.26
関西国際空港	19	20	0	1	0	0	4	86.25	84.72	田辺はまゆう	44	46	0	2	0	0	4	92.61	91.02
河内長野	29	29	0	1	0	1	3	94.20	87.60	富田林	38	38	0	0	0	0	3	73.35	73.12
河内長野東	25	25	0	1	1	1	4	73.78	79.07	富田林南	15	15	0	0	0	0	4	81.67	81.95
岸和田	31	30	0	0	1	1	4	85.71	88.35	和歌山	62	65	0	5	1	2	3	76.81	79.81
岸和田東	41	42	0	1	0	0	3	92.17	95.96	和歌山アゼリア	31	34	0	3	0	0	3	85.86	85.82
岸和田北	10	10	0	0	0	0	4	100.00	100.00	和歌山東	41	42	0	2	1	1	3	80.80	80.17
岸和田南	13	11	0	0	1	2	3	63.64	61.19	和歌山城南	41	41	0	1	1	1	3	81.27	81.02
粉河	17	17	0	0	0	0	3	93.61	97.28	和歌山中	29	29	0	0	0	0	3	92.38	88.21
高野山	16	15	0	0	1	1	3	80.00	84.20	和歌山北	37	37	0	1	1	1	4	77.98	79.61
串本	12	12	0	0	0	0	4	70.84	65.46	和歌山南	79	82	0	6	2	3	3	80.31	81.69
松原	26	21	0	0	2	5	4	91.88	89.09	和歌山東南	47	50	0	3	0	0	3	81.86	84.82
松原中	21	22	0	1	0	0	4	80.24	88.26	和歌山西	15	14	0	0	1	1	3	100.00	100.00
美原	11	10	0	0	0	1	3	97.00	94.00										

クラブ	7月1日クラブ会員数		12月末クラブ会員数		12月平均	入会		退会	
71	男性	1798	女性	158	出席率	12月	累計	12月	累計
	1956		2005		86.37	3	136	31	67

【Rotary E-Club Sunrise of Japanは報告拒否のため人数に含めておりません】



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



国際ロータリー  
第2640地区月信



DISTRICT 2640

## 2013-2014年度ガバナー事務所

〒596-0825 大阪府岸和田市土生町2丁目27番1号 3F

TEL:072-437-2640

FAX:072-437-2650

<http://www.rid2640g.org/kubo/>

